



STYLE BOOK

2025-AUTUMN



CONTENTS

01 Business dress code

03 DRESS CODE <MEN'S>-01

04 DRESS CODE <MEN'S>-02

05 DRESS CODE <MEN'S>-03

06 DRESS CODE <WOMEN'S>-01

07 DRESS CODE <WOMEN'S>-02

08 DRESS CODE <WOMEN'S>-03

スタイリング監修



stylist

石井大介 氏

1973年東京・日本橋生まれ。“POPEYE”でファッションライターを経験後、'98年よりスタイリストとなる。東京で育ち培ったストリート感覚をベースに、モードをアレンジした艶のある洗練されたスタイリングを得意とするが、どんなジャンルでも男女を問わず対応できることが一番の強み。雑誌“BRUTUS”のGUCCI特集では、トム・フォード本人より賞賛の手紙を頂戴する。近年は培ってきたセンスと経験から、レクサスのブランディング・制服デザイン、カタログやフリーペーパーの制作、飲食店プロデュース、ツアーグッズ等のプロダクト制作など活動の場は多岐にわたり、ライフスタイル全般をスタイリングしている。

オフィスでの服装三原則



POINT

01

清潔であること

- ✓ 汚れ・シワ・ヨレはNG
- ✓ 相手に与える印象は3秒で決まる
- ✓ アイロンをしっかりとかけるだけで印象は変わる
- ✓ 一年中、しっかり汗対策



襟が
黄ばんでいる



シワシワの
スカート

POINT

02

誰からも信頼されること

- ✓ 相手へ好印象と信頼感を築くためのツール
自分の判断ではなく、相手がどう思うかを優先する
- ✓ どういう相手に依頼したいか、商品を購入したいか
お客様のためにオシャレをする
- ✓ 着こなしロープレ推奨
社員同士でお互いの印象をチェックし合う

POINT

03

自分を知り、自分を良く見せる

- ✓ 自分に似合う色（パーソナルカラー）や素材を理解する
- ✓ 自分の体型に合ったサイズ感のものを選ぶ
- ✓ 明るく上品な印象を心がける
- ✓ 季節感・トレンドを取り入れる

2025年最新版

清潔感を保つ！汗対策

夏の盛りが過ぎ、少しずつ秋の気配を感じるこの季節。つい汗対策をおろそかにしてしまいがちですが、油断は禁物です。近年は暑さが長引き、9月以降も汗やニオイに悩まされるシーンは少なくありません。だからこそ、今の時期こそ続けたい「汗&ニオイ対策」。

POINT
01

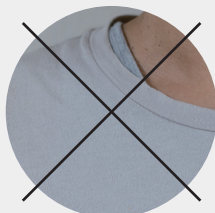
見せない、透けない、匂わない

最新機能性インナー活用術

こんなケースはカッコ悪い！



脇の汗染み

インナーが
首元からチラ見え下のランニングが
透けている

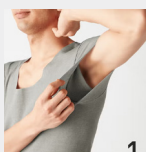
形が浮き出る

オススメ！お悩み解決インナー

ゲンゼ「in.T（インティー）」

Point

- ✓ “着ていることを忘れる”ほどの快適性
- ✓ 徹底的に「見えない」ことにこだわったデザイン
- ✓ 汗染みと臭いを防ぐ、驚きの高機能素材



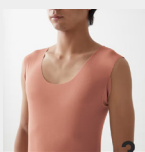
1

脇部分には大きめの汗取りパッド付き。汗をしっかりキャッチして汗ジミを防いでくれます。



2

肌馴染みの良いベージュカラーを複数色展開。さらに、生地が滑らかで、乳首のぼっこりも抑えられます。



3

ネックラインは広めのラウンド、袖はTシャツやポロシャツより短めの設計で、下着がはみ出ることがありません。



4

衿、袖、裾に縫い目がない、カットオフ仕様。生地も滑らかなので、インナーを着ていることを忘れてしまうほど。

メンズインナー
人気NO.1※1Tシャツ専用
インナー

in.T

インティー



※1 2024年1月～2024年12月の
ゲンゼストア内 メンズインナー販売実績No.1

POINT
02

携帯すべき「汗対策」グッズ

01

ハンカチ



ハンカチ・タオル持ち歩いて汗をこまめに拭く

02

制汗スプレー



朝に制汗スプレー／汗を拭くと落ちるので、汗拭き後に制汗スプレー

03

制汗シート



商談前にサッと一拭き！大判タイプの制汗シートは現代の必携アイテム！



MEN'S

01

「この人から買いたい」と思われる

第一印象で差がつく初秋のスーツ術

初秋のタイはコレで決まり！ ニットタイ

少し秋めいてきても、今年はまだまだ暑い日もあります。そんな中ネクタイを締めなければならないという時にオススメなのがニットタイ。

通常のシルクタイに比べて編んだ素材感があり、爽やかでお洒落な印象を与えることができます。



白シャツはもちろん ストライプシャツも◎

白シャツにはもちろんマッチしますが、ストライプシャツに無地のニットタイを合わせるとワンクラス上の装いになります。紺、ブルー系やライトグレーなどが合わせやすいかと思います。秋になったら茶系やチャコールグレーなどのニットタイもおすすめです。



本来、春夏に使われることが多いニットタイですがクールビズでネクタイを着用することが少なくなったので、まさに今がニットタイのベストシーズン。是非トライしてみたいいかがでしょうか。

MEN'S

02

脱！量産型

白Tジャケットスタイルのその先へ

Q, あなたの
カジュアルスーツは
大丈夫？

クールビズで市民権を得たカジュアルスーツ。
インナーにTシャツやスニーカーを合わせるだけで、
楽チンでそれなりにオシャレに見えるので重宝されています。
ただ真夏ならまだしも、やはりカジュアルすぎるのと
皆同じ制服のようなコーディネートで個性がありません。

A,
インナーの素材感で
差をつける

インナーのTシャツにこだわりを見せることで、個性を出しながらもお客様に好印象を与えることができます。

Point

- ✓ 素材感のあるニットや首周りをモックネックなどに
- ✓ 少し高さのある襟のあるものに
- ✓ 紺やグレー、ベージュなど白ではないものに

大切な商談の場面では

社内ではTシャツスタイルでも、お客様とお会いする時はやはり長袖シャツが良いでしょう。襟はイタリアンカラーが取りまりもよくおすすめです。（ボタンドウンでも可）その際は、ネクタイがない分チーフを使うことでポイントと個性を出しましょう。白の麻チーフが基本、色柄を使う時は派手すぎないようにジャケットやシャツと同系色がまとまりやすいです。



MEN'S

03

おしゃれは足元から

季節感を取り入れ、足元まで好印象に



革靴も 質感にこだわり 一歩先のスタイルへ

靴もスニーカーやローファーより紐のある革靴の方がきちんと見えます。真夏は暑苦しく見えてしまいますが、秋冬はスエードの靴を合わせると温かみがあり、オシャレ度をアップできます。



注意すべきポイント！

Point

ただし、ベルトを靴と同じ色のスエード素材にすること。ここが揃っていないと一気にダサい人になってしまうので要注意です。色は紺、黒、茶色など合わせやすいです。



WOMEN'S

01

秋冬のトレンドカラー

初秋のレディース・オフィスウェア最前線



コーディネートに流行色を取り入れるだけでオシャレ度は少しアップします。といってもオフィススタイルのお話ですのでバッグや靴、アクセサリなどの小物で取り入れるのがオススメです。

BURGUNDY

バーガンディー

MOCA BROWN

モカブラウン

OLIVE GREEN

オリーブグリーン

SMOKY PINK

スモーキーピンク

BUTTER YELLOW

バターイエロー

PURPLE

パープル

2025AW TREND COLOR

2025秋冬の流行色はバーガンディ（ワインレッド）、モカブラウン、オリーブグリーン、スモーキーピンク、バターイエロー、パープル。
全体的にしっとりとした深みのある秋っぽいカラーです。

オフィスでは ポイントで カラーを拾うと◎

オフィスに取り入れるなら
ベージュ系のベストコーデの靴やバッグを
バーガンディやモカブラウンにしてみたり、
トップスにスモーキーピンクやバターイエローを
合わせてみるのが良さそうです。



WOMEN'S

02

着こなしの引き出しは、提案力の証。

秋の気配を先取りする、私たちのワークスタイル



初秋のオフィスは ベストコーデ！

男性同様、ジャケットを着るのもまだまだ暑い季節。こんな時期にオススメなのがベストを取り入れたコーディネート。ブラウスなどのトップスに羽織るだけで、きっちり感とオシャレ感を実現できます。



秋カラーで 季節感を取り入れる

オススメの色は合わせやすく、秋らしいベージュやブラウン。ボタン無しやウエストベルトよりも、ボタン付きのテーラードタイプがお仕事服にはオススメです。襟なしのタイプの方が女性らしく柔らかい印象になりボウタイブラウスなどにも合わせやすいです。襟付きのタイプの方がマニッシュでクールなイメージになります。



Point

長くてもヒップが隠れるくらいで着丈が長すぎないベストを選びトップスはパンツやスカートにインすること！こうすることでスッキリとした縦長スタイルに見えます。

少し肌寒くなってきたらインナーにタートルを合わせるのも◎
是非、この秋トライしてみたいはいかがでしょうか。



ショールームのご案内の際など、何かと靴を脱ぐ機会も多いのではないのでしょうか。そんな時に気になるのはやはり、足元の印象。お客様に信頼感のある印象を与えるために、今回は足元マナーをご紹介します。

スリッパを履く時は ストッキングOK

ショールームでスリッパを履く際はストッキングを推奨します。夏場やストッキングが苦手という方は、膝下や肌が見えないストッキングタイプの肌色ソックスを着用するか、パンツでしたら同系色の薄手のソックスかストッキングタイプのソックスを合わせるのが良いでしょう。スカートにソックスはガーリーな可愛らしい印象を与えるため、お客様の前やフォーマルな場では基本オススメしません。



ストッキングタイプの
肌色ソックスもOK



スカートに靴下は
ガーリーな印象に



ルームシューズ選びのポイント



シルエットが
大きいもの



ソックスの见えない
すっきりしたもの

シルエットが大きく見えるスリッパより踵やソックスの见えないすっきりした形のルームシューズを履くのも良いかもしれません。

その際も上記のソックスを合わせるのがオススメです。かわいい柄物やカラーソックスは悪目立ちしますのでNGです。

スタイリング監修 石井氏



編集後記

ようやく朝晩が過ごしやすい季節になってきましたが、今年は10月になっても暑い日があるとのこと。洋服屋さんもニットやアウターを並べる時期なのですが、今年はどうしたものかと悩んでおりました。そんな気候に合わせ、今回は暑さの残る秋ファッションについてお伝えさせて頂きました。秋らしい色や素材を取り入れた素敵な秋冬の装いで良いお仕事を、年末まで駆け抜けましょう。



本資料は社内研修用としてご活用ください。
取り扱いには十分ご注意くださいようお願いいたします。

発刊：2025年9月／次号：12月予定



LOCAS